

健康管理マニュアルに関するワーキンググループの スケジュール

生活保護受給者の健康管理事業マニュアルに関するワーキンググループ

- 生活保護受給者は、医療保険の加入者等と比較して生活習慣病の割合が高いが、健診データ等が集約されておらず、生活習慣病の予防・重症化予防の取組が十分に実施できていないことから、平成28年7月より生活保護受給者の健康管理支援等に関する検討会を開催し、生活保護受給者に対する健康管理について議論をしてきた。
- 本検討会については、平成29年4月に議論がまとめられたが、健康管理支援事業の対象者と支援方法等の具体的な内容については、今後、実務担当者によってマニュアル作成に取り組むことが必要とされている。
- 生活保護受給者の健康管理事業のマニュアル作成のため、関係者によるワーキンググループを開催する。

【スケジュール(案)】

| | |
|--------------------------|---|
| 平成29年10月18日 | 第1回（生活保護受給者の健康管理支援等に関する検討会まとめ 論点整理 等） |
| 平成29年11月 ～ 平成30年2月 | 数回ワーキンググループを開催 (対象者、介入方法、援助方針の策定、階層化の方針、データの収集、評価方法、実施方法について 等を検討) |
| 平成29年度中を目途 | 健康管理事業のマニュアル案を自治体に提示 |

【構成員名簿】

(五十音順・敬称略)

| | | | |
|-------|-----------------------|-------|----------------------------|
| 近藤 尚己 | 東京大学大学院医学系研究科准教授 | 中板 育美 | 日本看護協会常任理事 |
| 下手 忠 | 広島市役所健康福祉局地域福祉課保護担当課長 | 藤田 恭子 | 上尾市役所健康福祉部生活支援課副主幹 |
| 津下 一代 | あいち健康の森健康科学総合センター長 | 吉田 澄人 | 日本医師会総合政策研究機構研究部 統括部長補佐 |